

きょうと食いく先生紹介

食いく先生

株式会社中嶋農園代表 中嶋直己さん

★食いく先生になったきっかけ

以前から学生へ行っていた活動と食いく先生の内容が似ていたこと



====会社情報====

・ 住所

〒612-8133

京都府京都市伏見区向島鷹場町3番地の2

・ SNS

Instagram

@nakajimafarm_kyoto_japan



@NAKAJIMAFARM_KYOTO_JAPAN

作物生産について

ロスを抑える生産体制

- ・ 契約栽培による安定生産

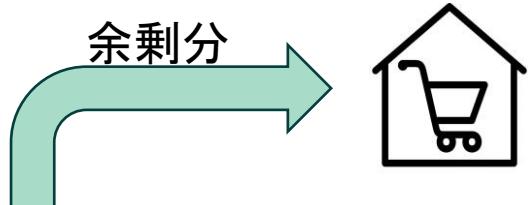
「注文が先、作付けが後」の方針

需要量に基づいた作付けで過剰生産を防止

- ・ フードロス・経営リスクの低減

市場依存を抑え売れ残りを最小化

余剰分のみ一般市場に流通



地域と連携した循環型農業

- ・ 農園×飲食店の資源循環

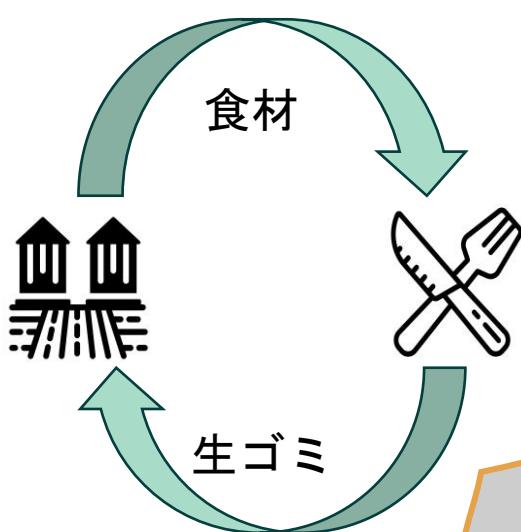
米・野菜 → 飲食店へ

生ゴミ → 肥料として農園へ還元

- ・ SDGsに貢献

化学肥料の削減

CO₂排出抑制（廃棄物焼却の減少）



取り組みと考え

- ・食いく先生として地域の学校に農業の魅力や思いを発信している。
→ 若者のうちから農業について知識を蓄えてほしい。
- ・農業を行っていく上で、現在の食流通を当然と思わない姿勢
→ 「もしも」に対応できる形で農業を展開することで、結果として環境に配慮かつ循環した農業を可能にしている。



取材を通して学んだこと・伝えたいこと

- ・外部への依存を減らし、資源を再利用する農法の必要性
輸入品や販売品ではなく手の届く範囲にあるものを使用する
 - ・子供たちに農業を知ってもらい、農業者として
農業技術を継承してほしいという思い
生きていくために必要不可欠な食料の生産を国内で実現していくこと
- ⇒ 世界規模の食糧難が予想される中、日本という国がなくならないように、という思いで根幹となる農業を展開している
- ・私たちの将来のために積極的に農業を考えること